

## 令和元年度第1回高根沢町総合戦略推進会議記録

1. 開催日時 : 令和元年7月26日(金) 10時00分～11時40分
2. 開催場所 : 第3庁舎 第1・2会議室
3. 会議の趣旨: 平成27年度に策定した「高根沢町まち・ひと・しごと創生総合戦略(高根沢町総合戦略)」に掲げた基本目標の達成に向け、推進にあたっての検討や内容の効果検証を行う。

### 4. 出席者 (構成委員)

部門	所属	職名	氏名	備考
産業	高根沢町農業士会	会長	瀧澤悦郎	欠席
産業	高根沢町経済懇話会	会長	束原正記	
官公庁	高根沢町議会	副議長	佐藤晴彦	
官公庁	高根沢町議会	建設産業常任委員会委員長	梅村達美	
官公庁	高根沢町教育委員会	委員	齋藤君世	欠席
学術	宇都宮大学地域デザイン科学部	准教授	佐藤栄治	
金融	栃木銀行宝積寺支店	支店長	目黒章行	
民間	高根沢町区長会	会長	牧恒男	
民間	高根沢町人権擁護委員会	会長	加藤淑江	
民間	高根沢町志民活動サポートセンター たんたん Cafe	会員	山崎周	
官公庁	高根沢町	町長	加藤公博	座長
官公庁	高根沢町企画課	課長	福田和則	

### (補助説明者)

元気あっぷ創生課	課長補佐	檜山史進	補助説明
----------	------	------	------

### (事務局)

高根沢町企画課	課長補佐	山本忠男	司会
	係長	代田章	説明
	主任主事	棚木正肅	

## 5. 議事内容及び委員からの主な意見

### (1) 地域再生計画、地方創生関連交付金等に係る事業の効果検証シートについて

- ①ワンストップ！移住・定住・創業支援事業(地方創生推進交付金)
- ②JR 烏山線沿線まちづくり事業～七福神プロジェクト～※那須烏山市との広域連携(地方創生推進交付金)
- ③ツール・ド・とちぎを核とした地方創生推進事業※県内 25 市町の広域連携(地方創生推進交付金)
- ④元気あつぷむら道の駅登録に伴う複合拠点施設整備事業(地方創生拠点整備交付金)
- ⑤移住支援事業※県内 25 市町の広域連携(地方創生推進交付金)
  - ▶ 特にコメントなし

### (2) 総合戦略の進捗状況について

- ・施策No.3-6(中小企業支援制度の拡充)
  - ▶ 補助金活用の実績がないことは、事業者が銀行融資を活用していることも推察できるが、周知・説明を行い、活用できるよう工夫すべきである。
- ・たかねざわの姿4:市街化区域及び市街化調整区域の新增築住宅件数
  - ▶ 目標値は達成しているが、転出者が転入者を上回っているのは子育て世帯が結婚・出産を機に住宅の購入を考え、町外に転出している傾向にある。引き続き、子育て世帯の定住促進を考えていかなければならない。
  - ▶ 農村部の活性化を考えていかなければならない。
- ・施策No.4-4(子育て支援の充実)
  - ▶ 保育園の待機児童ゼロというのはどのような定義か。  
⇒児童数に対し、受け入れ可能な施設数が充足しているということ。自己都合で待機している方は除いている。
- ・施策No.4-5(子育て支援の充実②)  
施策No.4-8(結婚活動の推進)
  - ▶ 栃木県内で婚姻率が第1位であることや出生率が第4位であることはこの町の大きな強みであるため、従来の方法に限らず、もっと周知するべきである。また、医療費の現物給付対象の拡大(18歳まで)などの施策についても広く周知することで子育て世代に選ばれる町へとつながるのではないかと。

### (3) 次期総合戦略の策定について

- ・次期総合戦略のアンケート実施について
  - ▶ 次期総合戦略のアンケートについて、町内の幼稚園・保育園の保護者を対象に実施を検討しているとのことだが、町内の企業にも協力いただいてはどうか。また、最近では児童生徒の虐待などの話があるため、児童生徒の人間関係作りなどの項目も含めるとよいのではないかと。
- ・次期総合戦略の取り組みテーマについて
  - ▶ 次期総合戦略では自然増を目指すとのことだが、高根沢町に分娩まで行う産科医院があるとよいのではないかと。